

クリチバ治安情報（頻発する路線バス内強盗事件）

クリチバ市内で発生している路線バス内強盗事件の情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

6月15日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙（電子版）他は、クリチバ市内で頻発している路線バス内強盗事件について報じているところ、概要以下の通りです。

概要

クリチバ市のピニエイリニョ（Pinheirinho）地区、ファゼンジニャ（Fazendinha）地区、工業団地（Cidade Industrial）地区等、クリチバ市内を走行する路線バスを狙った強盗が6月に入り急増しています。

犯人は乗客を装いバスに乗車し、拳銃・ナイフ等で乗客や従業員を脅して金品を強奪し、バス後方で待機している共犯者の車両で逃走しているとのことです。

<当館からのお願い>

・昨今、強盗事件が頻発しています。軍警察の見解では麻薬購入の資金を稼ぐために中毒者が事件を起こしているものが大半であるとのことです。発生時間帯も昼夜関係なくいたるところで発生しておりますので外出の際には十分に注意をお願い致します。また、強盗犯は麻薬中毒者の可能性が高いため、犯人を刺激するような言動・急な動作は控え、安易に抵抗はしないようお願い致します。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。